

科目名		授業形態	担当教員名	
整形外科学 I		講義	藤 信太郎・山川 亮・見川 隆三・松本 直也	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
理学療法の対象疾患の中心をなす整形外科疾患の診断法や治療法の原則を理解できるようになることを目的とする。また、疾患における病態・症状を理解することで、整形外科疾患の理学療法との繋がりを自ら想像することができることを目的とする。				
授業の到達目標				
実践を念頭に、できるだけ整形外科臨床に即した内容を理解し、整形外科的な常識を身につけることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション 序章 【藤】			
2	診察の基本、主訴・主症状から想定すべき疾患【藤】			
3	整形外科的現症の取り方とその捉え方【藤】			
4	検査(X線、MRI)【山川】			
5	保存療法(薬物療法、リハビリテーション)【松本】			
6	手術療法【見川】			
7	変形性関節症、ロコモティブシンドローム【山川】			
8	関節リウマチとその類縁疾患①【松本】			
9	関節リウマチとその類縁疾患②【松本】			
10	軟部組織・骨・関節の感染症、四肢循環障害と阻血壊死性疾患(骨壊死)【見川】			
11	先天性骨系統疾患、代謝性骨疾患【山川】			
12	骨腫瘍、軟部腫瘍【山川】			
13	整形外科的検査①【藤】			
14	整形外科的検査②【藤】			
15	整形外科的検査③【藤】			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	担当講義割合から問題割合を出す。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
標準整形外科学 第14版	松野丈夫・中村利孝 総編	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				